平成26年度病害虫発生予報第6号（9月予報）

＜今月のコラム＞ ・夏植の植付時におけるイネヨトウの防除対策について
・キク立ち枯れ症病害の防除対策について
・気象庁が定める平年値

＜お知らせ＞ イネヨトウの性フェロモントラップへの誘殺数の推移について以下URLに掲載しています。
http://www.pref.okinawa.jp/site/norin/byogaichubojo/documents/h25-ineyo.html

今月のトピックス

褐斑病（きゅうり）
学名 ： *Corynespora cassiicola*

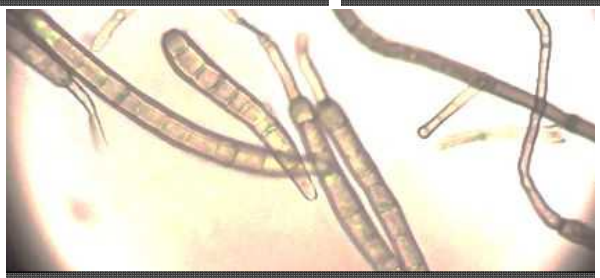



症状1：不整円形に病斑が拡大


輪紋状に拡大した病斑


症状2：小型病斑が多数形成


小型の病斑


こん棒状の分生子

生態と被害

本病は糸状菌類の病害で、主に下～中位葉に発生する。本県では周年発生するが、高温多湿時に発生が多い。症状は、葉に淡褐色、円形の病斑が形成され、不整円形で輪紋状に拡大する（症状1）、または小型の病斑が多数形成される（症状2）。本菌は病斑上にこん棒状の分生子を形成し、作業時に飛散する。また、被害残さとともに土壌中でも生存するため、次作での発生源となる。密植や窒素過多は本病の発生を助長するので肥培管理を適正に行ない、施設栽培では高温多湿にならないよう十分換気する。病葉を確認したら早めに除去し、薬剤散布する。薬剤耐性が発達しやすいため、同系統薬剤の連用を避ける。

http://www.pref.okinawa.jp/site/norin/byogaichubojo/index.html

平成26年8月28日
沖 縄 県 病 害 虫 防 除 技 術 セ ン タ ー